

平成28年度事務事業評価シート(27年度)

◎基本情報

事務事業名	地方版総合戦略推進策定事業		担当部署	企画総務部 戦略企画課	
総合計画体系			根拠法令計画など	国が策定する「長期ビジョン」と「総合戦略」(12月策定予定)	
基本政策(大項目)	4	おおきく躍動みんなで創るまちづくり	事業期間	開始	平成 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">▼</span> 27年度
政策(中項目)	1	全員参加で創るまち なんと			終期
(小項目)		市民参画・市民協働			
施策	1	市民参画・市民協働の推進			
基本事業	1	市民参画と協働の意識醸成と体制づくり			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	本市の人口のトレンドについて分析する「人口ビジョン」と人口減少対策となる「総合戦略」を策定し、人口減少対策を推進する。						
事業計画	27年度に何を計画していたか	本市の人口のトレンドについて分析する「人口ビジョン」と人口減少対策となる「総合戦略」を策定する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	単位
		総合戦略の策定	/	策定	/	/	/	

◎実施結果(DO)

事業実施内容	27年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	本市の人口減少対策に関して、市民の意見をきくワークショップを2回開催、また外部有識者の意見を聴取する「鳴門市総合戦略懇話会」を2回開催した。鳴門市議会議員で行う「議員ワークショップ」も開催し、意見の聴取に努めた。 9月の第3回定例会にて議会に案を報告し、10月に「鳴門市人口ビジョン」「鳴門市総合戦略」を策定した。						
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
活動指標	1	指標名	26年度実績	27年度実績	28年度目標	29年度目標	30年度目標	単位
	2							
成果指標	対象にどのような効果があったか示す指標	総合戦略の策定	/	策定	-	-	-	
		目標達成率(実績/目標)	/	-	-	-	-	%
今年度の進捗状況	完了		事業全体の進捗状況			完了		

(千円)

財源内訳	平成27年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額		0	0	0	0	0	0
		全体予算額		3,707	0	0	0	293	4,000
		決算額		2,406	0	0	0	0	2,406
		繰越額		0	0	0	0	0	0
	人件費		正規職員(6,859千円/人)	臨時職員(2,071千円/人)	総人件費		総事業費		
		0.5	0.0	3,430	5,836				

【事務事業名：地方版総合戦略推進策定事業】

財源推移	年度	26年度決算	27年度決算	28年度	29年度	30年度
	事業費		2,406			
	うち一般財源		0			
	人件費		3,430			
	総事業費		5,836			

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		人口ビジョン・総合戦略を策定することができ、有効性があったと考える。
	効率性	A:効率的だった		委託することなく効率的に事業を実施できた。
②成果に対する評価	指標名	総合戦略の策定		策定することができ目標を達成できた。
	目標	策定	0	
	実績	策定	0	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		<b>A</b>		総合戦略を早期に策定でき、先行型タイプⅡの事業実施も可能となった。

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	平成28年度				
	平成29年度				